

2011年度

科目名	基礎ゼミⅡ				
担当教員	高橋 圭一				
配当	日文2		コード	34011	
開期	後期	講時	水曜日4限	単位数	2
授業テーマ	江戸文学の原本に触れる。変体仮名が読めるようになる。				
目的と概要	高橋蔵の俄の台本(活字化されていないもの)をコピーで読む。俄(にわか)は大坂で発達した一種のコントである。俄の歴史を概観したのち、変体仮名を覚え、板本を読む練習をする。				
成績評価法	翻字の出来(60%)に平常点(40%)を加える。				
テキスト	コピーを配布する。				
参考書	大阪ことば事典／牧村史陽／講談社学術文庫 は持っていると便利。				
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	読めるようになりたいという気持ちを強く持って毎回出席すれば、必ず読めるようになる。その場に存在していただけでは「出席」ではない。時間中、発表者とともに変体仮名を集中して見る事が大切。				
講義計画					
第1回	数種類のコピー配布。翻字方法の解説。				
第2回	講義 俄の歴史。（肥田皓三氏の文章を読む）				
第3回	続き。				
第4回	高橋による翻字発表。				
第5回	受講生による翻字の発表、全員による修正。				
第6回	続き。				
第7回	続き。				
第8回	続き。				
第9回	続き。				
第10回	俄は歌舞伎のパロディが多い。歌舞伎をビデオかDVDで鑑賞する。				
第11回	受講生による翻字の発表、全員による修正。				
第12回	続き。				
第13回	続き。				
第14回	翻字の集成、細部にわたる点検・修正。				
第15回	続き。				